

平成31（令和元）年度 社会福祉法人さくらんぼ 事業報告

項目	実施内容
<p>1.【事業】 精神障がい者や家族が感じている不安を軽減し、安心して家で過ごすことができるように、生活の課題に応じられる取り組みを行います。</p> <p>2.【地域貢献(参加)】 誰もが安心して暮らせるように、地域の活動と協同してできる取り組みを行います。</p> <p>3.【基盤】 質の高い支援が展開できるように、社会福祉法人にふさわしい基盤を整えます。</p> <p>昨年度までにまとめた上記3つの視点を合わせ、また、当法人事業所の利用者とその家族だけではなく、何の支援にもつながっていない当事者や家族のニーズも含めて検討し、当法人の目指すべき方向を見出し、中長期計画を策定する。</p> <p>また、上記のことについて、役職員を中心に検討するため、定例会を開催する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・4回の役職員会を実施し、具体的な事業（グループホームやショートスティなど）について学んだり、意見交換等を行ったりした。 ・法人の目指すべき方向を、別紙のように確認した。 ・具体的な中長期計画は作成途中で、この報告とともに原案を吟味する。

【その他法人としての活動】

■主催・共催

- ①ふりふり（子どもの居場所スペース）：8月1日にプレイベントを実施し、8月28日から（第2・4水曜日の14：30～17：30）定期的で開催。
- ②さくらんぼを支援する会：定期総会及び総会イベント、各種イベント出店やもちつき会への協力。

■行政等イベント

- ①合同レクリエーション大会・グランドゴルフ大会（尼崎市保健所）：実行委員として事前準備・当日協力。また当日は利用者とともに参加。
- ②尼崎市障害者・児スポーツ大会（尼崎市障害福祉課）：当日人員として協力。また当日は利用者とともに参加。
- ③あまかれん総会（尼崎市精神福祉家族会連合会）：事務局として事前準備から当日まで協力。

平成31（令和元）年度 デザイン工房エアー企画 事業報告

1. 利用者の状況 ■今年度目標利用者数：17.5名 ◆昨年度実績…平均利用者数：17.8名

（単位：名）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
契約者数	31	31	30	29	29	27	27	28	29	29	29	27	
延べ利用者数	412	417	387	402	345	359	399	359	347	349	329	375	4,480
開所日数	21	21	21	23	19	20	23	21	20	19	19	21	248
平均利用者数	19.6	19.9	18.4	17.5	18.2	18.0	17.3	17.1	17.4	18.4	17.3	17.9	18.1
目標達成率	112.1%	113.5%	105.3%	99.9%	103.8%	102.6%	99.1%	97.7%	99.1%	105.0%	98.9%	102.0%	103.2%

2. 工賃の状況

①作業収入 ◆昨年度作業収入：1,810,760円 ◆昨年度工賃支払実績…1,637,195円

（単位：円）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
内職	147,710	188,514	114,765	162,338	101,524	165,599	258,011	176,429	207,822	164,345	295,006	296,060	2,278,123
印刷	0	0	4,787	1,700	13,237	8,640	1,500	114,080	42,110	27,452	15,258	0	228,764
資源回収	2,694	2,205	2,466	2,937	1,647	1,680	2,223	2,247	1,848	1,971	1,563	3,628	27,109
イベント出店	0	0	0	0	76,400	31,000	600	25,500	32,600	0	0	0	166,100
作業収入合計	150,404	190,719	122,018	166,975	192,808	206,919	262,334	318,256	284,380	193,768	311,827	299,688	2,700,096
支払総合計	148,100	188,976	117,418	164,312	148,121	173,290	259,360	202,551	233,590	174,416	298,071	303,860	2,412,065

○内職：箱折、建具組立、部品袋詰等

②支払工賃 ◆昨年度工賃実績…内職：123.7円、資源回収：155.7円、資源荷出：63.0円、平均工賃：5,476円

（単位：円）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
内職単価	118	154	104	147	107	156	209	179	223	178	318	281	181.2
資源回収単価	269	137	205	489	164	105	185	160	184	164	156	302	210.0
資源荷出単価	30	22	32	37	30	21	23	40	21	25	28	41	58.3
工賃支払人数	27	28	26	26	26	24	22	24	27	24	24	23	301
平均工賃	5,485	6,749	4,516	6,320	5,697	7,220	11,789	8,440	8,651	7,267	12,420	13,211	8,014
最高工賃	9,592	12,485	8,396	12,826	21,692	14,038	19,669	17,592	20,017	13,183	24,383	24,230	

3. 活動報告

実施月	主な活動内容	通年作業
H31. 4月	13日 レクリエーション（ビンゴ大会）	【内職】 部品の袋詰・組立、箱折、DM封入、タオルたたみ、シール剥がしなど 【印刷】 尼崎市役所、あまかれん、こあら、神戸シンフォニックバンド等 【資源回収】 月曜日：回収、火曜日：荷出 （新聞、ダンボール、古着、アルミ缶等）
R1. 5月		
6月	15日 レクリエーション（焼肉）	
7月	18日 防災訓練 20日 ぐらしいいき巡回講座 <講師：消費者センター> ※訪問販売にまつわる詐欺や制度の講座を実施	
8月	3日 園和まつり（スーパーボールすくい、ジュース販売） 15日 台風のため閉所 16日 レクリエーション（おやつ作り）	
9月	15日 園田カーニバル（ワークショップ、玉入れ）	
10月		
11月	9日 ミーツ・ザ・福祉（スーパーボールすくい） 29日 防災講座	
12月	8日 美味しいもん市（ルーレット） 12日 感染症研修 26日 大掃除 27日 レクリエーション（忘年会）	
R2. 1月	8日 警報のため閉所 18日 レクリエーション（映画鑑賞）	
2月		通年で行っている支援 ・同行支援 86回 （みのり、職業評価、北部保健福祉センター、警察、家庭裁判所、消費者センター、不動産関連、ハローワーク、実習関連など） ・同伴受診 106回（精神科、内科、整形外科など） ・病院面会 8回（入退院支援含） ・自宅訪問 63回 ・企業訪問 2回 ・代行支援 9回（北部保健福祉センター、社会福祉協議会） ・区分認定調査同席 11回 ・家族面談 3回 ・カンファレンス 17回 ・エアー企画 OB面談 14回
3月	17日 防災訓練	実習生受入 ・武庫川女子大学（精神保健福祉士） ・大阪樟蔭女子大学（精神保健福祉士） ・大阪健康ほいく専門学校（精神保健福祉士） ・神戸医療福祉専門学校中央校（精神保健福祉士） ・種智院大学（精神保健福祉士） ・尼崎健康医療財団 看護専門学校（看護師） ・園田学園女子大学（看護師） ・甲南女子大学（看護師）

4. 上半期の課題への取り組みと今後

		上半期の課題	取り組みと今後
個別支援計画の作成	1	作業の繁忙期などで期日を過ぎないように作成する。	リストを作成し、それに沿って作成している。アセスメントは全職員で行っており、モニタリング面談や個別支援計画の作成は3年目の職員が行っていたが、面談時に新人職員2名も同席させ、面談方法を学ばせた。すでに新人職員1名はモニタリング面談を行い、3年目の職員から指導を受けながら個別支援計画を作成している。残りの新人職員1名も順次行う予定にしている。
就労の機会及び生産活動の提供	2	利用者が安全かつ自主的に作業できるように、作業場を整理する。	たくさんの取引先があり、整理整頓が追いつかないことが多かったが、今年の3月末で長年取引のあった企業との取引を終えた。それに伴い、事業所内にある大量の部材を返却したため、今後は整理整頓が進むと考えている。
就労への移行に向け	3	就労支援のスキルを身につけられるよう育成する。	3年目の職員に関しては、就労支援の組み立てなどは相談しながら行っているが、就労時に活用する社会資源を一通り経験したことで、一人で支援することが可能になっている。新人職員2名には「就労プログラム」での中間面談で担当を持たせ、就労支援の視点などを体感させた。

平成31（令和元）年度 さくら工房 事業報告

1. 利用者の状況 ■今年度目標利用者数：12.5名 ◆昨年度実績…平均利用者数：12.1名 (単位：名)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
契約者数	25	26	25	25	24	23	23	23	24	24	24	21	
延べ利用者数	242	261	268	274	230	223	259	236	243	263	209	253	2,961
開所日数	21	21	21	23	19	20	23	22	19	19	19	22	249
平均利用者数	11.5	12.4	12.7	11.9	12.1	11.1	11.2	10.7	12.7	13.8	11.0	11.5	11.9
目標達成率	92.0%	99.2%	101.6%	95.2%	96.8%	88.8%	89.6%	85.6%	101.6%	110.4%	88.0%	92.0%	95.2%

2. 工賃の状況

①作業収入 ◆昨年度作業収入：1,029,328円 ◆昨年度工賃支払い実績：867,396円 (単位：円)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
内 職	22,310	5,205	14,752	16,686	12,480	17,051	16,408	23,179	19,801	14,395	5,521	20,503	188,291
バザ	24,935	79,865	39,375	28,995	9,370	15,750	33,041	26,930	21,820	23,230	32,637	27,460	363,408
資源回収	1,796	1,470	1,644	1,958	1,098	1,120	1,482	1,498	1,232	1,314	1,042	907	16,561
イベント出店	0	16,100	0	0	0	80,120	0	85,185	0	0	0	0	181,405
その他	14,100	0	3,060	3,520	0	0	27,250	63,340	40,500	31,750	21,250	46,579	251,349
作業収入合計	63,141	102,640	58,831	51,159	22,948	114,041	78,181	200,132	83,353	70,689	60,450	95,449	1,001,014
支払総合計	58,334	100,794	56,394	48,844	22,610	93,645	66,670	153,997	68,672	53,718	53,136	88,065	864,879

○その他：野菜販売、チューリップ販売、みかん販売等

②支払工賃 ◆昨年度工賃実績…時間単価：212円 平均工賃：4,164円 (単位：円)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
内 職 単 価	227	316	173	151	76	125	247	300	232	195	246	342	219.2
工賃支払人数	16	15	16	16	14	15	15	16	17	15	15	13	183
平均工賃	3,646	6,720	3,525	3,053	1,615	6,243	4,445	9,625	4,040	3,581	3,542	6,774	4,726
最高工賃	8,853	17,496	7,958	7,625	3,230	18,852	11,115	24,113	9,976	7,897	10,455	15,048	

3. 活動報告

実施月	主な活動内容	通年作業		
H31. 4月	1日 お花見 18日 ラポール交流会	【内職】 ワックスペーパー、下敷き、フードパック ゼリー梱包等 【バザー】 接客、清掃、商品の仕分け等 【販売】 ジャガイモ、玉ねぎ、みかん等季節の物 【資源回収】 月曜日：回収、火曜日：荷出 （新聞、ダンボール、古着、アルミ缶等） 【作業以外】 歌の会（月2回） 昼食会（月1回） ラポール会議（月1回）		
R1. 5月	11日 ビンゴ大会、ミーティング 19日 善法寺保育園祭り（ボール投げ）			
6月	12日 出張販売（モナモナ） 18日 防災訓練			
7月	20日 さくら工房祭り（スーパーボールすくい、輪投げ等） かき氷レク			
8月	15日 台風のため閉所 22日 健康出前講座			
9月	15日 園田カーニバル （スーパーボールすくい、輪投げ、バザー）			
10月	2日 ラポール交流会 19日 パンケーキ作りレク 22日 わらび餅作りレク			
11月	3日 園田西子ども会祭り参加（バザー、輪投げ、みかん） 7日 チューリップ販売 9日 けま喜楽苑文化祭（バザー） 13日 チューリップ販売 15日 買い物レク 18日 健康講座（骨の健康） 24日 きずなちゃん祭り （輪投げ、スーパーボールすくい、みかん、バザー） 28日 茶話会		通年でやっている支援 <ul style="list-style-type: none"> ・ 同行支援 11回 （みのり、ハローワーク、施設見学、年金事務所、買い物等） ・ 同伴受診 15回（精神科、内科等） ・ 自宅訪問 8回 ・ 病院面会 2回 ・ カンファレンス 5回 ・ 服薬管理 1名 ・ 金銭管理 4名 <ul style="list-style-type: none"> ・ 社会福祉協議会同席 24回 ・ 保佐人同席 12回 	
	12月			27日 たこ焼きレク
	R2. 1月			8日 警報のため閉所 10日 外食会 24日 ラポールもちつき
		5日 出張販売（エアー企画） 6日 出張販売（モナモナ） 26日 防災訓練		
	2月	26日 お楽しみ会		
3月		実習生受入 <ul style="list-style-type: none"> ・ 武庫川女子大学（精神保健福祉士） ・ 大阪樟蔭女子大学（精神保健福祉士） ・ 大阪健康ほいく専門学校（精神保健福祉士） ・ 神戸医療福祉専門学校中央校（精神保健福祉士） ・ 尼崎健康医療財団 看護専門学校（看護師） ・ 園田学園女子大学（看護師） ・ 甲南女子大学（看護師） 		

4. 上半期の課題への取り組みと今後

	重要項目	取り組みと今後
個別支援計画の作成	経験の少ない職員に、個別面談、個別支援計画の作成などを通して支援について指導し育成を行う。	個別面談時に経験の少ない職員を同席させ、面談方法を学ぶ機会を作り指導した。また個別支援計画の作成においては、アセスメントを行う際、職員間で意見を出し合う等、本人理解を深めながら、経験の少ない職員にもわかりやすく説明し作成する等、育成を行った。
就労の機会及び生産活動の提供	作業については、工賃アップを目指し土曜開所日の有効利用等、工夫し取り組む。	土曜開所日に「スーパーボールすくい」等を行ったが、子どもの来店はなく売り上げにつがらなかったため、下半期からは週末に行われる祭りや文化祭等の地域イベントに参加し、工賃アップの取り組みを行い、年間平均工賃を昨年より562円上げた。
生活相談、健康管理	健康な生活への意識が高まるような取り組みを工夫して行う。	上半期は「簡単手作り朝ごはん」というテーマで、食事の大切さや栄養のバランスについて、栄養士から話を聞き、簡単な調理も行った。下半期は「骨の健康づくり講座」というテーマで、骨の健康についての話と骨密度測定を行い、食生活や運動によって改善されることを知った。計2回の健康講座で健康への意識を高めた。

平成31（令和元）年度 風の谷 事業報告

1. 利用者の状況 ■今年度目標利用者数：6.5名 ◆昨年度平均利用者数：6.0名

（単位：名）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
契約者数	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	10	
延べ利用者数	137	134	138	149	133	131	167	153	140	121	128	146	1,677
開所日数	21	21	21	23	19	20	23	21	20	19	19	22	249
平均利用者数	6.5	6.4	6.6	6.5	6.9	6.3	7.3	7.3	6.8	6.3	6.6	6.6	6.7
目標達成率	100%	98%	101%	100%	107%	97%	112%	112%	105%	96%	102%	102%	95.3%

2. 工賃の状況

①作業収入 ◆昨年度作業収入：1,098,770円 ◆昨年度工賃支払実績：659,289円

（単位：円）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
店舗売上	112,450	117,550	107,020	116,260	100,620	106,570	115,670	129,090	109,410	114,270	121,160	109,320	1,359,390
出張販売	0	0	0	0	0	18,300	0	41,510	0	0	46,750	0	106,560
売上合計	112,450	117,550	107,020	116,260	100,620	124,870	115,670	170,600	109,410	114,270	167,910	109,320	1,465,950
支払総合計	62,600	81,483	65,039	71,711	66,432	73,907	70,041	112,418	70,500	61,952	114,369	70,625	921,077

②支払工賃 ◆昨年度工賃実績…時間単価：222.7円、平均工賃：5,967円

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
時間単価	231	314	271	249	259	305	222	396	282	256	449	250	290.3
支払人数	11	11	11	11	11	10	11	11	10	10	11	10	128
平均工賃	5,691	7,408	5,913	6,519	6,039	7,391	6,367	10,220	7,050	6,195	10,397	7,063	7,196
最高工賃	9,471	13,502	9,756	11,703	9,453	10,827	10,212	15,894	10,998	9,344	17,939	11,375	

3. 活動報告

実施月	主な活動内容	通年作業	
H31. 4月	3日 フローラル花見弁当 5日 ラポール場所貸し 13日 メンバーミーティング（8名参加） 18日 ラポール カレー注文（28食）	<ul style="list-style-type: none"> ・調理作業 ・接客作業 ・カレーデリバリー（事業所内・月2回） ・弁当販売（本部建屋のみ） ・外部販売：カレー販売 （きずなちゃん、雪まつり、水辺まつり前日、ミニ収穫祭） 	
R1. 5月	5日 通常営業 11日 メンバーミーティング（8名参加）		
6月	15日 室内レク（6名参加）		
7月	20日 商店街大掃除（5名参加）		
8月	15日 台風のため閉所 17日 大掃除（8名参加）		
9月	7日 リズム寺：支援する会の手伝いでゲーム（2名参加） 21日 水辺カレー販売（50食） 27日 店舗の椅子買い替え		<p style="text-align: center;">通年で行っている支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・同行支援 6回 ・同伴受診 18回 ・自宅訪問 11回 ・区分認定調査同席 1回 ・カンファレンス 6回
10月	19日 メンバーミーティング（11名参加） 防災訓練 22日 新メニューの研究開発（9名参加）		
11月	17日 ミニ収穫祭（参加者2名） 22日 ラポール場所貸し 24日 きずなちゃんまつり（6名参加） 29日 外出レク：しゃぶ葉（6名参加）		
12月	12日 閉所：エアー建屋全体弁当販売、感染症講座 21日 メンバーミーティング（7名参加） 27日 忘年会レク（7名参加）		
R2. 1月	8日 警報のため閉所 18日 新メニューの研究開発（8名参加）	<p style="text-align: center;">実習生受入</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大阪樟蔭女子大学（精神保健福祉士） ・大阪健康ほいく専門学校（精神保健福祉士） ・神戸医療福祉専門学校中央校（精神保健福祉士） ・種智院大学（精神保健福祉士） ・神戸女子大学（精神保健福祉士） ・園田学園女子大学（看護師：卒業研究） ・甲南女子大学（看護師） 	
2月	11日 雪まつり（6名参加） 20日 オープンダイアログ店舗貸し切り（17食）		
3月	7日 メンバーミーティング（8名参加）		

4. 上半期の課題への取り組みと今後

		重点目標	1年間の取り組み
個別支援計画の作成	1	福祉経験のない新人職員が、早期に一人で利用者支援及び個別支援計画を作成できるように育成する。	<p>職員数が充実している日は、面談やモニタリングに同席させ、話を聞くポイントや確認の仕方等を知ってもらったうえで、数名の個別支援計画を作成させた。</p> <p>また、職員数が少ない体制時の同伴受診や同行支援等は、確認事項や利用者に配慮する点を伝えたとうえで、一人で支援させるようにしたが、どうしても一人では難しい場合は、他所からヘルプをしてもらい、一緒に支援した。</p> <p>自分たちの業務について意識できているかを知るために、作業や支援について簡単なアンケートを実施し、意識できていないところを伝え、日常の業務に活かしてもらった。</p>
就労の機会及び生産活動の機会の提供	1	工賃アップに向けて弁当販売の導入や、店のお客のリピーターを増やすため、ポイントカードの導入を目指す。また、メンバーミーティングで話し合いや研究開発を重ね、新メニューを増やせるように考えていく。	<p>本部建屋への弁当販売は定着している。クリスマスにはカードを付けたり、クリスマスの雰囲気を感じてもらえるようなメニューにししたりした。</p> <p>ポイントカードを配布したことで、男性のリピーターが増えた。ただ、ポイントカードに接客対応の利用者が戸惑うことが見られたため、メンバーミーティングで再確認した。</p> <p>「paypay（キャッシュレス決済）」には、少し慣れたようだが、お客が多いときはポイントカードやペイペイを対応する際、混乱し職員のフォローが必要となる場面があった。</p> <p>また、定期的にメニューの研究開発を行い、『おからハンバーグ』『酢どり』を新メニューとして提供できた。</p>
	2	引き続き、新規利用者が入りやすいような時間設定や作業内容など考えていく。	<p>見学の際には、苦手意識が強くないように工夫して説明しているが、やはり調理作業を敬遠される傾向がある。説明を工夫するだけでなく、利用しやすい時間も設定しているが、見学のみで契約まで至る方はいなかった。</p>

平成31（令和元）年度 サポートセンターさくら 事業報告

1. 利用者の状況

A) 委託相談支援業務

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
実人数	17/21	13/23	18/24	18/28	22/25	16/26	28/26	13/23	19/20	14/27	22/22	18/24
会議等※	3	7	8	7	6	5	4	5	4	3	2	1

・委託/計画・地域移行・地域定着

※尼崎市障害者自立支援協議会等（注1）運営部会議、あまがさき相談支援事業所連絡会（あま相）、精神障害者地域移行・定着支援協議会 等

B) C) 指定特定・指定一般相談支援業務

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
① 計画相談	7/8	9/12	7/12	6/7	4/9	7/13	10/10	5/9	11/9	14/12	9/10	10/15	99/126
② 地域移行	3	3	4	4	3	3	3	3	3	3	2	0	34
③ 地域定着	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

・計画/モニタリング（どちらも他市分含む）

2. 現状と課題

A) 委託相談支援業務

<状況>

・個別相談の新規受け入れは1年を通して24件で、そのうち計画相談につながったのは3件。

・委託相談の内容としては、自立支援協議会ははじめ、行政を含めた委託相談支援事業所としての会議や打ち合わせが多くなっている。

■重点目標と1年間の取り組み

重要項目	取り組みと今後
地域移行・地域定着支援事業（地域啓発・人材育成業務）」において、尼崎市（疾病対策課）とポルタとともに、ピアサポーターの活動を支える体制を考え、ピアサポーターが活動するうえで必要な研修を企画・実施する。	引き続き、ピアサポーターの養成・登録を行い、年間延べ20名の活動をマッチング（体験発表練習等）した。その他、ヘルパー研修等を行った。
尼崎市における障害者支援体制について、行政や委託相談支援事業所の会議（あま相）等において考えていく。	ようやく尼崎市の障害者相談支援体制について、課題を抽出することができた。

B) 計画相談について

<状況>

- ・各事業所の担当者の作成事務がスムーズになっている。今後は、添付する必要書類の記入の仕方などの研修が必要かと思われる。

■重点目標と1年間の取り組み

重要項目	取り組みと今後
法人内で、利用者支援や計画相談の役割分担が適切に行われるように、計画相談の流れと基本姿勢や、相談支援について、職員研修等を行う。	研修ではなく、注意事項等をまとめ、各所の担当者に周知を図った。
計画 10/月×12月=120、モニタリング 7/月×12月=84 を目標とする。	計画：99件、モニタリング：126件実施。 (※制度の運用に変更があり、数字が逆転した)

C) 地域移行・定着支援について

<状況>

- ・個別の地域移行支援を担いながら、行政・ポルタ（委託相談）とともに、地域移行支援事業所を増やすための協議会等に関わった。

■重点目標と1年間の取り組み

重要項目	取り組みと今後
少なくとも職員一人あたり、一人の支援ができるように、地域移行支援に取り組む。また、指定一般相談支援事業所が同事業を行う場合は、その計画相談を担当しながら、スーパーバイザーとして同事業を広める。	年間延べ30件の個別支援を行い、他事業所（ひなせの家）が行う地域移行支援の計画相談を2件担当した。前述の協議会の成果として、新規で地域移行支援事業所が2ヶ所増えた。

D) その他

<状況>

- ・あまかれん（尼崎市精神福祉家族会連合会）は、2020年度に30周年を迎え、記念事業の開催に向け準備しており、その補助をしている。
- ・2020年度にあまかれん30周年の記念事業に他の職員とかかわる中で、あまかれんの補助を他の職員もできるようになると思われる。
- ・また、こころの病を抱える方の会「ゆっくり」は現在活動を休止しているが、休止前に助成金申請の補助等を相談した。

■重点目標と1年間の取り組み

重要項目	取り組みと今後
あまかれんの現状をふまえ、あまかれん役員とともにあまかれんの今後のあり方を考える。	各家族会の継続については、まだまだ課題が残るが、あまかれんとしては、役員・運営委員中心に活動できており、現在は主に事務局として行政との調整等の補助をしている。今後は、当事者会組織の補助をする必要性が出てくるのではないかとと思われる。

平成31（令和元）年度 ファレ「モナモナ」 事業報告

1. 利用者の状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
生活支援登録者数	44	45	45	45	47	48	48	49	49	49	50	51	
併用利用者登録数	40	41	39	40	41	41	42	42	42	42	42	42	
初日通所人員	28	20	20	25	21	24	23	24	21	23	25	23	
開所日数	21	18	20	22	18	19	22	20	20	18	18	21	237
夕食提供日	16	15	16	18	14	15	17	16	14	13	14	15	183
夕食利用者平均	6.3	6.8	7.6	5.8	5.8	7.4	6.1	5.7	6.5	5.3	5.0	4.4	6.1

2. 現状と課題

①-1 生活支援

<状況>

- ・新規利用者が増えているが、職員が充足しており、安定して支援できた。
- ・来所が長期にわたり利用できていない方に対しては、電話等で様子をお聞きし、必要な助言を行った。

■重点目標と1年間の取り組み

重要項目	取り組みと今後
併用して法人内他事業所を利用する利用者の増加に伴い、各事業所との役割を明確にする。	各事業所と連携を常に取りながら、生活支援の部分を主に行った。また、情報を共有することで支援がスムーズに行えるよう工夫した。

②個別支援

<状況>

- ・必要に応じて面談、生活相談、健康管理を行った。また、利用者の身体的訴え等に合わせ同伴受診も行った。
- ・土曜日開所に合わせ、大人数が苦手な方が来所できるように開所時間を設けた。
モナモナのニュースに開所日をお知らせする等工夫したが来所する利用者はほぼいなかったため今後工夫が必要。
- ・入院中の利用者への定期的な面会や外出同行を行い、必要に応じてカンファレンス等の支援を行った。また、サポートセンターと連携を取り地域移行支援へ繋げ退院へ向けての支援を行うことになった。

■重点目標と1年間の取り組み

重要項目	取り組みと今後
<p>新人職員へ利用者の捉え方やアセスメント等の仕方についての育成を図る。</p>	<p>引き続き、一緒にアセスメントする場面を設けたり、実習生の振り返りに同席させたりしながら、支援について考える時間を設けた。また、アセスメントをする中で困ったこと等があれば、その都度一緒に考え、解決策や工夫できるよう指導等を行った。</p>

③生活トレーニング

<状況>

- ・引き続き「おしゃべりカフェ」で、テーマに沿って人前で自分の意見を述べる、他人の意見を聞く等のトレーニングを行った。
- ・職員が講師となり、10月に「内科疾患って怖いのか?」、2月に「より良い睡眠について」というテーマで勉強会を開いた。それぞれの回には10名を超える利用者が参加された。

④ボランティア支援

<状況>

ボランティアグループ「フローラル～ルース」とともに、定例会の他、お花見、お菓子作り、カラオケ、ボーリング、箕面への外出レク等を実施した。また、各種お祭りのお手伝いにも参加していただいた（コロナウイルスの影響もあったが、今年度は通常通り、すべてのプログラムを実施した）。

⑤夕食提供

<状況>

- ・曜日によって多少の差はあるものの、利用者数は比較的安定している（3月の利用平均が少ないのは毎食利用していた方が入院したため）。
- ・建物の2階の水道の排水管がつまり、天井から水漏れが発生したため、3月に2日間夕食の提供を中止した（尚、すでに家主が排水管を修繕し、水漏れは解消。内装（照明、天井と壁紙等）についても修繕していただいた）。
- ・2月に調理員が1名退職されたため、しばらく職員や他の調理員で調整しながら、夕食を提供した。